

## <参考資料>

# 平成 31 年度 予算編成の基本方針

## 1 基本目標

### 「より暮らしやすい磐田市へ！市民第一で、さらに挑戦する磐田」

## 2 市政の目指す姿

### ○ 総合力ナンバーワンを目指したまちづくり

まちづくりは人づくり、地域づくりの考えのもと、市民の生活に密着した取り組みを進め、全体のバランスのとれた、「総合力ナンバーワンのまち」を目指す。

### ○ 持続可能な行財政基盤の確立

人口減少に伴う税収減や国の合併特例による支援措置の縮小・終了後も十分に運営できる行政の体質、組織のあり方、財政の仕組みを構築する。

### ○ 将来を見据えた成長・発展の基盤づくり

次の時代へ引き継ぐための成長戦略、将来の発展につながる取り組みを一つひとつ着実に実施する。

## 3 優先施策

### ① 子育て支援・教育の充実

未来を担う子どもたちが優しくたくましく成長するよう、妊娠から出産、子育てまで継続した子育て支援の充実を図るとともに、家庭や地域と連携して、子どもたちを守り育てるための教育施策を推進する。

### ② 市民生活の安全・安心の確保

自助・共助・公助の考え方のもと、地震や豪雨等、頻発する自然災害に対する防災・減災対策を進めるとともに、消防・救急体制の充実、防犯、交通安全対策を推進する。

### ③ 地域づくりの推進と福祉の充実

交流センターを拠点とした地域づくりやスポーツ・歴史・文化に親しむことができる環境づくりを進めるとともに、住み慣れた地域で健康に安心して暮らせるように、福祉サービスや地域医療体制の充実を図り、地域で支え合う体制づくりを進める。

### ④ 産業の育成と都市基盤の整備

既存産業の活性化や創業・新産業の創出などによる雇用の確保とともに、生活基盤や道路・公共交通などのネットワークの整備を進める。